

第3回遺伝毒性評価ワーキンググループ検討結果

(第2回WG後に行った評価が「強い遺伝毒性あり」:16物質)

No.503はエームス試験なし

第3回WG検討結果													
作業用 番号	CAS番号	第3回WG終了時点 の評価	発がん性試験 の情報等	強い遺伝毒性あり の場合の、 行政対応の要否	エームス試験の 候補物質	物質名 (和名)	物質名 (英名)	常温の性 状(固体、 液体、気 体)	融点()	沸点()	蒸気圧 (kPa)	製造・輸入量 (平成23年度 ・単位t)	主な用途
57	80-07-9	強い遺伝毒性 あり	ラット、マウスの発がん 性試験で発がんの証 拠なし	× (不要)		4,4'-ジクロロジフェニ ル スルホン	Sulfone, bis(p- chlorophenyl)	固体	147.9	250	7.00E-07	X	染料/顔料中間体
68	89-83-8	弱い遺伝毒性あり				チモール	Thymol	固体	51.5	約 233	8.01E-03	20000	医薬品原料 / 防腐剤
124	105-87-3	弱い遺伝毒性あり	ラット、マウスの発がん 性試験で発がんの証 拠なし			酢酸ゲラニル	2,6-Octadien-1-ol, 3,7-dimethyl-, 1- acetate, (2E)-	液体	<25	236 ~ 242	9.33E-03	1,000未満	人造バラ油の調合/石けん 香料
162	109-09-1	強い遺伝毒性 あり		○ (必要)		2 - クロロピリジン	Pyridine, 2-chloro-	液体	-46.5	170	2.91E-01	1000	医薬・農業中間体
185	110-85-0	弱い遺伝毒性あり	ラット、マウスの発がん 性試験(試験期間は短 い)で発がんの証拠な し			ピペラジン	Piperazine	固体	106	146	2.13E-02	2000	医薬品原料 / 触媒 / 合成樹 脂硬化剤
240	118-71-8	弱い遺伝毒性あり				3 - ヒドロキシ - 2 - メ チル - 4 - ピロン	3-hydroxy-2-methyl- 4-pyrone	固体	161 ~ 165	285	0.00E+00	X	香料(果実フレーバー)
250	120-83-2	弱い遺伝毒性あり				2, 4 - ジクロロフェノ ール	2,4-Dichlorophenol	固体	45	209 ~ 211	8.93E-03	X	農薬(殺虫剤) / 農薬(除草 剤) / 染料原料
390	1333-82-0	強い遺伝毒性 あり	IARCはグループ1(6 価クロム)	○ (必要) 「クロム酸及びその 塩」が特定化学物質 (第2類物質、特別管 理物質)として規制済 みのため、追加対応 の必要なし		酸化クロム (別名:無水クロム酸)	Chromium oxide (CrO3)	固体	197	250(分解)		10,000	合成原料/医薬品原料/触 媒/顔料/皮革なめし剤/ めっき薬剤/半導体原料
410	2425-79-8	強い遺伝毒性 あり		○ (必要)		2, 2' - [(1, 4 - ブタ ンジリルビス(オキシメ チレン)]ビス - オキシ	Oxirane, 2,2'-[1,4- butanediyldis(oxy meth ylene)]bis-	液体		266	1.33E-01	1,000	接着剤原料
426	2867-47-2	弱い遺伝毒性あり				メタクリル酸2-(ジメチ ルアミノ)エチル	2-Propenoic acid, 2- methyl-, 2- (dimethylamino)ethyl	液体	-30	186 ~ 188	<1.33E-04	4,000	樹脂(塗料,接着剤,イオン 交換樹脂)の合成原料,織 維処理剤,潤滑油添加剤の 合成原料,ゴム配合剤(強 度向上安定剤),紙加工剤
428	3006-82-4	弱い遺伝毒性あり				2 - エチルペルオキシ ヘキサン酸 tert - プ	Peroxyhexanoic acid, 2-ethyl-, tert-butyl	液体	<-30	249	3.10E-02	3000	有機過酸化化物(重合触媒)
429	3101-60-8	強い遺伝毒性 あり		○ (必要)		2 - [[4 - (1, 1 - ジメ チルエチル)フェノキシ]メチル] - オキシラ ン	Oxirane, 2-[[4-(1,1- dimethylethyl)phenoxy]methyl]-	液体		295	3.61E-04	1,000未満	エポキシ樹脂の反応性希釈 剤
444	4189-44-0	弱い遺伝毒性あり				二酸化チオ尿素	Thiourea dioxide	固体	144	355	7.02E-07	X	染料還元剤, 脱色剤
454	5401-94-5	強い遺伝毒性 あり		○ (必要)		5 - ニトロインダゾール	5-nitroindazole	固体	207	383	1.31E-06	X	写真薬

500	7789-12-0	強い遺伝毒性あり	●ラット、マウスの発がん性試験で発がんの証拠あり ●IARCはグループ1 (6価クロム)	○(必要) 「 重クロム酸及びその塩 」が特定化学物質(第2類物質、特別管理物質)として規制済みのため、追加対応の必要なし		ヘプタオキシジクロム酸二ナトリウム二水和物 (別名: 重クロム酸ナトリウム)	Disodium heptaoxidodichromate dihydrate	固体	100	400 (分解)	0.00E+00	20,000	医薬品/原料酸化剤/染料原料/顔料原料/染色助剤/皮革なめし剤
503	7789-38-0	強い遺伝毒性あり	類縁物質である臭素酸カリウムは、遺伝毒性及び発がん性あり (IARCは2B)	○(必要)		臭素酸ナトリウム	Bromic acid, sodium salt (1:1)	固体	381	1390	1.33E-01 (806)	1,000未満	医薬部外品添加物(パーマメントウェーブ用剤)、試薬

作業用番号162、410、429、454、503の計5物質について、平成25年11月28日付け基発1128第3号「変異原性が認められた化学物質の取扱いについて」により行政指導実施済み。

これら5物質は、中期発がん性試験の候補物質検討(企画検討会)の際のリストに計上予定。